

川越市立南古谷小学校



学校だより

# なのはな

かしこく ゆたかに たくましく

令和4年

7月22日発行

## 1学期終業式校長の話

～ 1学期を振り返って・校長先生からの宿題 ～

校長 馬場 雅史

本日、授業日数71日間の令和4年度第1学期を終了しました。

1学期間、全校児童は学校教育目標達成のために、元気に楽しく学校生活を過ごすことができました。保護者、地域の皆様の御理解、御協力に感謝申し上げます。

明日から38日間の長い夏休みとなります。新型コロナウイルス感染症の再拡大が心配な状況もございますが、学校ではできない自然体験・社会体験、苦手なこと、未知なことへの挑戦、興味関心あることの追究など、普段取り組めないことに思い切ってチャレンジさせてみてください。きっと子どもは心身共に大きく成長してくれると思います。

御家族皆様にとって、素晴らしい夏休みとなりますように。

以下、1学期終業式の校長の言葉の概要を載せます。

今日は、令和4年度第1学期終業式ですので、少しお話が長くなります。

最初のお話です。1学期を振り返ってみたいと思います。皆さんに聞きます。

楽しく学校に来られたという人は。元気に学校に来られたという人は。では、1日も欠席をしなかった人は。学校に、楽しく元気に来られた人が多かったようですね。校長先生は嬉しく思います。ところで、4月の始業式で「学校の目標」のお話をしました。皆さんも頭に入っていると思いますが、「かしこく」「ゆたかに」「たくましく」です。ここでも振り返りをしてみます。まず、「かしこく」に関わってです。①本をたくさん読むことができた人は、手を挙げてください。②自分から進んで学ぶことができた人は。次に「ゆたかに」に関わって聞きます。③お友達と仲良くできた人は。④草花や動物を大切にできた人は。最後に「たくましく」に関わってです。⑤毎日、体を鍛えられた人は、手を挙げてください。⑥何事にも頑張れた人は。1学期の間、みんなよく頑張りました。夏休みも続けて欲しいと思います。

二つ目のお話です。明日から38日間の長い夏休みが始まります。そこで、校長先生からの夏休みの宿題です。夏休みの生活で、校長先生と約束して欲しいことが三つあります。①家のお手伝いをしてください。皆さんも家族の一人です。お父さんやお母さんが家族のためにいろいろなことをしてくださっていると思います。皆さんも家族のために、皆さんができることの何かを一つでもできればいいと思っています。夏休みの間、是非、お手伝いを決めて、毎日続けてください。②交通ルールを守って、事故に遭わないでください。交通ルールを守っていれば事故に遭わないで、痛い思いもしないでしょう。お家の人も先生方も悲しみたくないです。特に、道路の横断や自転車の運転に気を付けてください。③たくさん本を読んでください。校長先生も読みたい本を決めました。夏休みが明けたときに皆さんの「小江戸読書マラソン」のカードで校長先生の机に山ができることを期待しています。ところで、この夏休み中に、1年生の女子が市内の小学校へ転校します。転校した先の学校でも大いに頑張ってください。応援しています。

終わりになります。8月30日の2学期始業式を、1050名全員が大きな事故に遭うことなく、大きな病気にも罹らないで元気に迎え、明るい笑顔を見せてくれることを楽しみにしています。そして、11月5日に迎える川越市立南古谷小学校150周年記念式典の成功に向けて力強く一步を踏み出したいと思います。皆さんの力を貸してください。記憶に残る思い出となるように、皆さんと一緒に盛り上がりましょう。

# キラリと光る 1学期の思い出

↑2年生 町探検  
この郵便局があるよ。  
写真を撮ってあげよう。



↑1年生 交通安全教室  
右よし 左よし 右よし  
わたります。



↑なかよしタイム  
新しい友達ができてうれしいな。

↑くすのき ジャがいも掘り  
とれたよ!!  
早く食べたいな!!



↑150周年記念 航空写真 飛行機に向かって ハイチーズ



## 2学期当初の行事予定

日	曜日	行 事 等
8/30	火	特別日課3時間 第2学期始業式・お話目標朝会 「あったか言葉」の日 下校11:30
31	水	特別日課3時間 下校11:30
9/1	木	特別日課5時間 給食開始日 下校14:10 土器野焼き体験(6年)
2	金	読書タイム
5	月	特別日課 修学旅行説明会(6年)

# 「ながらスマホ」やっていませんか？

埼玉県教育委員会

みなさんは歩行中や自転車の運転中にスマートフォンを使っていませんか？ 街中などで歩きながら、あるいは車や自転車を運転しながらスマートフォンを操作している人をよく目にしますし、自分もちょっとくらい平気だろうと考えてしまう人もいるかもしれません。しかし「ながらスマホ」はとても危険な行為です。大きな事故やトラブルを引き起こしてしまう可能性もあります。

## 「ながらスマホ」がきっかけで、こんな事故やトラブルが……

・駅のホームから転落した



・赤信号になったことに気づかず横断歩道を渡り、車と接触した



・歩行者とぶつかり、トラブルになった



・自転車で歩行者とぶつかり、大けがをさせてしまった



道路交通法の改正により、2019年12月1日から「ながらスマホ」の罰則が強化され、**自転車運転中の「ながらスマホ」も厳罰化**されています。

過去には、スマートフォンを操作しながら自転車を運転していた学生が、歩行者とぶつかって**大きな障害が残るけがを負わせ、多額の損害賠償の支払いを命じられた**ケースもあります。



スマートフォンを操作しながら歩いていると、周りの状況が把握できなくなるため、つきまといやひったくりなどの被害にあうこともあります。



携帯ゲームプレイヤーやタブレットの使用も、視野がせまくなり注意力が散漫になるので、「ながらスマホ」と同様の危険性があります。



歩行中や自転車の運転中に、イヤホンやヘッドホンをつけて音楽を聴いたり通話をしたりしている人がいますが、周りの音が聞こえなくなるので、事故のリスクが高くなります。



**「ながらスマホ」は自分だけでなく、他人にまでけがを負わせてしまうことがある危険な行為です。絶対にやってはいけません。歩行中や自転車の運転中にスマートフォンを使いたくなったときは、周りの人たちのじゃまにならない場所に移動し、必ず立ち止まって操作しましょう。**

※本資料は、埼玉県教育委員会の委託により、ポルトゥウィン株式会社が作成したものです。